

花文字管理30年
NPO節目祝う
福山・つつじ祭り
霧島市福山の惣陣が



展望所から紙飛行機を飛ばす子どもたち
霧島市福山の惣陣が丘

丘展望所(標高483・54)で4月29日、恒例の「つつじ祭り」があった。主催するNPO法人「霧島ふつき

やまほつけもん会」の30周年記念式典もあり、活動の継続と発展を誓った。

地域おこしに励む同会は、1989年4月の発足。6千本のツツジを植栽した惣陣が丘の巨大な花文字「フクヤマ」の維持管理などに取り組む。3年前には、桜島や霧島連山など360度の大パノラマが楽しめる展望所が完成した。

同日は、地元の福山高校吹奏楽部の演奏後、住民らがユウスゲの苗1本を植栽。記念講演で鹿児島大学の井村隆介教授は「こんなに火山が見える場所はない。多くの人に足を運んでもらうには、トイレの整備や情報発信が必要」と述べた。

紙飛行機大会もあり、展望所には子どもらの元気な声が響いた。川畑巧理事長(68)は「日本一の花文字を中心に頑張ってきた。50周年を目指したい」と話した。(山下翔吾)